

地域活性化へ 経営手法教育

香川大大学院地域マネジ
メント研究科は一日、
社会的問題の解決のため
に創業を志す社会起業家
者(ソーシャルアントレプレ
ナー)を教育・養成する
「実践型社会起業家論」
を、十二月に開講すると
発表された。同大学の授
業で初めて外部資金を導
入し、社会起業家の育成
研究分野で著名な外部講
師を招へい。学外の希望
者も無料で受講できる。
講座は地域活性化の意
欲を持つ市民を社会起
業家として育成し、行政
や

既存の企業がカバール
れない問題の解決につ
けるのが狙い。受講対
象は学生、NPOのほか、
社会貢献を目指す企業
営業者や行政担当者な
どを想定する。
講義内容は、社会起
業

社会起業家論を12月開講

家求められるマネジ
メント能力や経営戦略を
テーマにしたディスカ
ッションが中心。最終
回はビジネスプランを
発表する。
十二月九日から来年
二月二十四日にかけて、
曜日ごとに計八回開
講。

▶香川大地域マネジメント研究科◀

会場は高松市丸龜町の丸
龜町レッツホールを使用
する。講座の運営資金に
は、日本財団の助成金を
充てる。

講座を担当する八木陽
一郎准教授は、「徹底し
たディスカッションやビ
ジネスプランの作成を通
して、社会起業家として
行動できる知識を身に
つけてほしい」としている。
授業計画は八木准教授
のホームページ(htt
p://yagi-lab.co
m/lectures)で公
開。受講希望者はメール
(yagi@lab.sec@
mail.com)で申し
込む。